



横浜市立富岡東中学校

学校だより

第1号

発行日：令和8年4月22日

令和8年度 スタートしました！

校長 浅尾 慎一



～生徒・教職員が安心して・安全に過ごせる学校を目指して～

令和8年4月7日（火）午前中に着任式・始業式、午後には新入生をお迎えして、入学式が無事行われました。当日はあいにくの天気でしたが、生徒の皆さん、教職員の熱い思いで、令和8年度を気持ちよくスタートすることができました。とりわけ、私が感動したのは、入学式で、新2年・3年代表生徒（校歌隊）による校歌の披露でした。代表生徒全員が大きく口を開け、堂々と歌う姿に私は感銘を受け、また新入生も真剣なまなざしで校歌を聞いていました。さて、当日の始業式・入学式で生徒の皆さんに話したことをここに紹介させていただきます。

【始業式・入学式で校長が話したことの一部】

まず1つ目。皆さんは、小学校から中学校に進学しました。英語では、進学したことを表す単語の一つとして、MOVEという単語を使うことがあります。このMOVEという単語は、「机を動かす」とか「人が進学する」という意味で使うとともに、「心や感情を動かす」という意味もあるのです。今回の中学校への進学にあたって、このMOVE「感情を動かすこと」言い換えれば、「感動する心」を大切にしてほしいと思います。「感動する心」は、一日一日の日々に感謝すること、あたりまえのことを当たり前にな一生懸命にやる姿勢から生まれるのではないかと私は思うのです。（この内容は、入学式のみです。）

2つ目。自分を大切にすると同時に相手を大切にしてほしいということです。私は「人はみな同じ」「人はみな違う。」と考えています。「人として尊重される点では人はみな同じ。」一方、「誰一人同じ人はいない。人は一人ひとりかけがえのない存在、だから人はみな違う。」のです。

これからの学校生活のなかで、意見や考え方が合わなかったりすることもあるでしょう。それは当然のことです。ただその時に大事なことは、お互いを思いやることです。中学生の皆さんにはぜひ「相手意識」というものを心掛けてもらいたいと思います。自分と考え方や性格が異なる人とどう関わり、どう協力していけるか。様々な活動を通して学び、豊かな人間関係を育む力をつけてほしいと思います。

3つ目。自分は、3年後、5年後、10年度、どうしていききたいのか、そういうことも考え始める時期ではないかと思うのです。自分が得意なことは大いに伸ばしてほしいと思いますし、また、さまざまなことに挑戦して、自分の幅を広げてほしいと思います。

さて、保護者の皆さま、入学・進級、誠におめでとうございます。昨年度に引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。表題にある通り、私は、「生徒・教職員が安心して・安全に過ごせる学校を目指して」、全力で学校運営を行ってまいります。また、本校の学校教育目標「**ともに みらいを ひらく とみひ**の生徒」実現のため、そして、生徒が「主体的に未来を拓く力」「よりよい社会を作る態度」を育むことができるよう、全教職員で教育活動にあたってまいります。

なお、令和8年4月16日（木）に配布しましたお知らせ「教職員の働き方改革取組へのご理解・ご協力のお願い～留守番電話の導入及び欠席連絡等について～」でお伝えしました通り、留守番電話の導入を今年度より始めました。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。詳しくは、お知らせをご覧ください。

令和8年4月24日（金）には、授業参観・教育課程説明会・学級懇談会・各学年の行事説明会及び部活動保護者会を予定しています。お忙しいなかとは思いますが、参加のほどよろしくお願いいたします。それでは、生徒・保護者の皆さま、そして地域の皆さま、令和8年度もどうぞよろしくお願いいたします。





§ 令和8年度 入学式



4月7日（火）の午後に令和8年度入学式を挙行いたしました。今年度は桜雨の中、163名の新入生を迎えることとなりました。新入生の皆さんは、まだ少し大きめの制服に身を包み、緊張感のある中で背筋を伸ばして入学式に参加することができました。

多くの保護者や来賓の皆様に見守られながら、並木中央小学校を卒業した生徒が代表として新入生のことばを述べ、仲間との出会いや学校行事、部活動などこれから始まる中学校生活への期待と決意を誓いました。

在校生による校歌紹介では、2、3年生の代表生徒が堂々とした姿勢で力強い歌声を体育館に響かせました。

ともにトミヒを盛り上げて、よい伝統をつないでいこうという新入生へのメッセージを感じることができました。



令和8年度 始業式



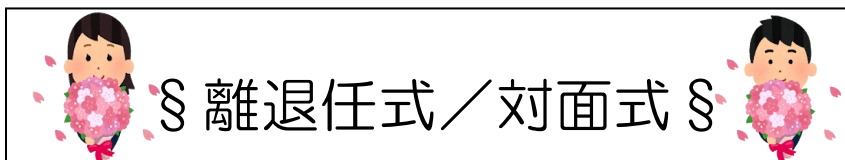
令和8年度の始業式が4月7日（火）に行われました。2年生、3年生に進級した生徒の皆さんに、新しいクラスが発表された後、心も新たに少し緊張感をもって式に臨みました。

始業式の中で、浅尾校長が、生徒の皆さんにお願いしたい二つの大切なこととお話しました。

一つ目は、自分のこと、そして相手のことを大切にしてください。二つ目は、この1年で頑張りたいと思っていることを各々精一杯やってみてください。

ちなみに、校長がこの1年で挑戦してみたいこととして、①GW明けから筋トレを頑張りたい ②料理の腕前を上げたい、とお話しました。料理は、最近購入した「リュウジ式 至高のレシピ～基本の100料理～」を参考に、家庭で週に2回、手料理を振舞っているという話を披露してくれました。生徒たちはとても嬉しそうに話をきいていました。

これから始まる1年が生徒の皆さんにとって充実したものとなるように願っています。



春は、別れと出会いの季節です。富岡東中学校でも、今年10名の先生方が離任され、3月25日に離任式が行われました。式の中では、生徒たちからのお別れのことばが読まれ、先生方へ感謝の気持ちを伝える良い機会となりました。この日は、保護者や卒業生の皆さんも参列し、今までお世話になった教職員の方に、お礼の気持ちを伝えました。

また、4月8日には前日に入学式を迎えた1年生と、2、3年生が初めて顔を合わせる対面式が行われました。2、3年生の先輩達から1年生の皆さんに向けて、「早く中学校生活に慣れて、楽しい学校生活を送ってもらいたい」という気持ちを伝え、心温まる式となりました。



令和8年度留守番電話の導入及び欠席連絡について

本校では、生徒一人ひとりを大切にした教育活動を充実させるため、教職員が本来業務である授業準備や生徒の支援に専念し、元気に笑顔で生徒の前に立ち続けられるよう、休日勤務のあり方も含めて様々な取組を進めています。その一環として、4月より、平日の勤務時間外や休日等の留守番電話による対応を導入します。どうぞご理解をよろしくお願いいたします。

なお、欠席連絡については、『すぐーる』をご活用ください。『すぐーる』は、学校と家庭、地域をつなぐ連絡システムです。また、学校や教育委員会から保護者へ、登下校や授業に関する情報などを配信するサービスとなっております。直接職員へ伝えておきたい連絡事項がある場合には、お電話をいただきますようお願いいたします。

※欠席連絡等については必ず保護者の方からお願いいたします。

【本校での『すぐーる』活用例】

- ・保護者からの欠席や遅刻、早退の連絡
- ・保護者からの連絡に対する職員の確認通知
- ・学校から保護者への遅刻連絡等（生徒の遅刻や早退状況等）
※早退の際は必ず保護者の方にご連絡を入れます。
- ・保健体育科による水泳授業時の参加確認（検温のチェック）
- ・校外行事の際の状況報告（自然教室や修学旅行の際の1日の報告等）
- ・学校より保護者の方へのプリント（データ）配布
- ・部活動顧問から保護者の方への連絡等



すぐーるでは8:20までに連絡をお願いします。

電話の場合
8:00～
8:20
までに連絡
をお願いします。



【教育相談窓口の設置について ～スクール・カウンセラー～】

横浜市では、暴力行為やいじめ、不登校等の未然防止、早期発見、早期解決を図るため、各学校に専門のカウンセラー等を派遣し生徒や保護者へのカウンセリング、助言などの支援にあたっています。本校では、カウンセラーが配置されています。友人関係や部活、勉強、家族など幅広く相談に応じていただけます。

★カウンセラー・相談日 ➡ 内山 義則（うちやま よしのり）・水曜日

★カウンセラー・相談日 ➡ 鈴木 直子（すずき なおこ）・金曜日

（※月間予定表にスクールカウンセラーの来校日は「SC」と記載しています。）

★相談場所 相談室（2F）

「生徒」と「保護者」が対象です。教育相談専用の電話がありますので、

「スクール・カウンセラー」または学級担任と連絡をとって予約してください。

詳しくは、富岡東中学校のホームページ、または、配付されるプリントをご覧ください。

5月のおもな予定

1（金） 全国学力・学習状況調査（3年英語リスニング）

14（木）・15（金）横浜市学力・学習状況調査（国社数理英）

22（金）～24（日）3年生修学旅行

25（月）～26（火）3年代休

27（水）1年校外学習

30（土）～31（日）2年生自然教室

